

生徒代表の話では、3年生の川瀬雅弥さんが、話をしてくれました。

「ぼくのクラスでは、最後の体育大会で、クラスをまとめ団全体を引っ張ってってくれた団長の末松世風さん、サポートしてくれた副団長の堀柚子香さん、それに応えて頑張る仲間の存在がありました。きっと、他の団でもこのような姿が見られたことでしょう。体育大会という大きな行事を通して、仲間と共に高め合い、成長することができました。



また、3年生学年合唱コンクールでは、ぼくは指揮者を務めましたが、学級のみんなは練習から頑張ってくれ、また指揮を間違えた時でも歌い続けてくれました。仲間を思いやり認め合う、つまり仲間と高め合うことができました。曲は、全クラス同じでしたが、それぞれのクラスで特徴が違ったことから、学級ごとに仲間と違った頑張りができたんだということを実感しました。

みなさんはどうですか、仲間がいたから頑張れた、仲間のおかげで成長できた、そんなことがこの第1期の中でたくさんあったのではないのでしょうか。これらは、全て生徒会スローガンの「共鳴」につながります。第2期からも、「共鳴」の実現に向けて頑張っていきましょう。」

今回は、全校で集まって「だいじなものは」を合唱する予定でしたが、熱中症予防のため、学級ごとに合唱をしました。計画的に練習してきただけに残念ですが、次の機会に練習の成果が発揮できるとよいですね。

生徒指導の尾関先生の話にもありましたが、一人一人が「命」を大切に、充実した夏休みを送りましょう。

8月21日(月)の全校登校日に、みんなの元気な顔が見られることを楽しみにしています。



